



# 建築士フォーラム2015 in ながの

— いま、善光寺平がアツい! —

期 日：平成27年11月14日（土）  
 テー マ：「善光寺平周辺の今・昔そして未来」  
 会 場：メルパルク長野  
 長野市鶴賀高畑752-8 TEL 026-225-7800  
 宿 泊：メルパルク長野  
 主 催：一般社団法人 長野県建築士会  
 協 力：長野支部・須高支部 ほかに北信ブロック  
 申込締切：平成27年10月9日（金）までに申込書に参加費を添えて  
 建築士会各事務所までお申し込みください。  
 そ の 他：懇親会にて飲酒される方は交通機関に十分ご配慮いただき、  
 ご参加ください。



受付		メルパルク長野 ロビー 集合【8:45~9:15】					
担当委員会	建築活動委員会		総務・情報委員会	景観整備機構委員会	社会貢献委員会		青年・女性委員会
コース	Aコース	Bコース	Cコース	Dコース	Eコース	Fコース	Gコース
TIME	戸隠パワースポット巡り 温故知新と新蕎麦で舌鼓【40名】	長野市芸術館とかるかや山西光寺絵解き縁起【70名】	南長野総合球技場と北アルプス・おやき作り体験【30名】	善光寺界隈巡り ~過去現在未来~【80名】	須坂豪商の館と蔵の街並み散策【40名】	栗と北斎のまち小布施の文化に触れる【40名】	善光寺、街並みから学ぶこと【40名】
9:30	会場出発（バス移動）戸隠神社・奥社参道 戸隠神社・中社参拝 戸隠そば堪能 ~戸隠そば祭り~	会場出発（徒歩移動）長野市芸術館見学 昭和通り散策 JALシティ長野最上階「スカイバンケット」にて豪華昼食堪能	会場出発（バス移動）「南長野運動公園総合球技場」見学 「小川の庄」にて、おやき作りの体験と昼食	会場出発（徒歩・電車）善光寺東参道 善光寺本堂（山門・経蔵等見学）宿坊にて精進料理堪能	会場出発（バス移動）穀町寺道散策 豪商の館 田中本家博物館 昼食「田本のおごっつお」	会場出発（バス移動）小布施町立図書館「まちとしょテラス」見学 かねいちくつろぎサロン かんてんばばショップ 小布施店 修景事業	会場出発（バス移動）善光寺境内現地講義 門前茶寮彌生座（予定）（せいろ蒸し堪能）
14:30	各コースごとに昼食						
	県営浅川ダム見学	中央通り散策 かるかや山西光寺で絵解き 長野駅大庇見学	アルプス展望広場 県宝 高山寺三重塔 旧長野県知事公舎	善光寺表参道~(徒歩)リノベーション事例 見学	芝宮参道 ~蔵の町並み散策	小布施 栗三味堪能 北斎館・周辺散策 買い物・利き酒等々	びんずる市散策 メルパルク長野に戻り ワークショップ
15:00~15:30	会場帰着（メルパルク長野）						
15:30~17:00	大会式典						
15:30~17:00	基調講演（仮題）『2025年の建築 七つの予言』 講師 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授 松村秀一氏						
17:00~17:15	休憩（移動）						
17:15~19:30	懇親会						

## 「建築士フォーラム2015 in ながの」 参加申込書

.....所属支部の事務所又は本会事務局へ参加費を添えてお申し込みください。.....

建築士会会員	会員( ) 支部) 会員外	申込締切日:平成27年10月9日(金)
ふりがな氏名	( )歳 男・女	
連絡先住所	〒	電話番号 ( )
勤務先名称	(連絡先が勤務先の場合は記入してください)	FAX番号 ( )

参加項目に○印をご記入ください。(見学コースは第2希望まで記入)

分類	備考	費用	参加申込(第1希望)	第2希望	金額
見学コース	A 戸隠パワースポット巡り 温故知新と新蕎麦で舌鼓	3,000円			円
	B 長野市芸術館とかるかや山西光寺絵解き縁起	3,000円			円
	C 南長野総合球技場と北アルプス・おやき作り体験	3,000円			円
	D 善光寺界隈巡り ~過去現在未来~	3,000円			円
	E 須坂豪商の館と蔵の街並み散策	3,000円			円
	F 栗と北斎のまち小布施の文化に触れる	3,000円			円
G 善光寺、街並みから学ぶこと		3,000円			円
大会式典	大会セレモニー	—			円
基調講演	(仮題)『2025年の建築 七つの予言』 講師 松村秀一氏	—			円
懇親会	メルパルク長野	5,000円			円
宿泊	和室(4人部屋) 朝食付き	メルパルク長野	6,000円		円
	シングル 朝食付き	メルパルク長野	8,000円		円

※参加申込みが片寄せした場合、調整させていただきます。

合計金額 円

◆フォーラムへのいざない◆ ～いま、善光寺平がアツい！～

今年の「建築士フォーラム2015inながの」は長野支部と須高支部が協力して全県の建築士の皆様をお迎えします。

長野市は、県北部、千曲川中流域の善光寺平を占める市。県庁所在地の中核市で北信地方の産業・文化の中心。古くから国宝善光寺の門前町・北国街道の宿場町として、また、川中島合戦場・真田十萬石の城下町松代の史跡や戸隠・飯綱高原のあふれる自然にも恵まれ、栄え親しまれてきました。1998年冬季オリンピック・パラリンピックの開催都市として得た多くの有形無形の資産を生かし、個性豊かで活力に満ちた「元気なまちづくり」を推進しています。

須坂市は県の北東部に位置し、明治から昭和初期にかけては製糸の町として栄え、近年は機械・金属工業と風光明媚な観光地、全国有数のリング・巨峰の産地として躍進を続けております。

市街地には製糸業が盛んだったころを思わせる「蔵の町並み」や、市民をはじめ訪れる方の憩いの場「臥竜公園」もあります。

東南部には峰の原高原、米子大瀑布、五味池破風高原などがあり豊かな自然に恵まれています。

小布施町は北信濃にあって千曲川東岸に広がる豊かな土地です。特に千曲川の舟運が発達した江戸時代には、交通と経済の要所として栄えました。当時は定期的な市「六斎市」がたち、人、物、情報が集まる北信濃の文化的中核ゾーンでした。交通のクロスポイント「逢う瀬」が現在の地名の由来とされています。

今回の見学コースに、来年5月開館を目指して工事中の長野市芸術館、11月竣工予定の第1庁舎、3月に竣工した南長野運動公園総合球技場など文化芸術・スポーツ・イベント施設を織り込みました。「善光寺平周辺の今・昔・そして未来」のテーマのもとに地域特性を活かした特色あるまちづくりを、大会開催日11月14日には、秋晴れの下、会員の皆様に堪能していただけるよう両支部が全力を挙げて準備を整え、大勢の皆様の参加をお待ちしております。

【基調講演】 会場：メルパルク長野 テーマ：(仮題)『2025年の建築 七つの予言』

講師：東京大学大学院工学系研究科建築学選考教授 松村 秀一氏



リノベーション、まちづくりなどを担い、新時代を告げる先駆者。

既存ストックを活用して豊かな生活の場をつくり出す取り組みを、新たな産業にできないか。「場の産業」創出の必要性を提唱する松村秀一教授に講演をいただきます。

著書に「住まいの冒険—生きる場所をつくるということ—」、「2025年の建築 七つの予言」、「場の産業 実践論」、「3D図解による建築構法」、「建築—新しい仕事のかたち 箱の産業から場の産業へ」、「箱の産業 プレハブ住宅技術者たちの証言」他多数。

《講師プロフィール》

- 1957年 兵庫県生まれ
- 1980年 東京大学工学部建築学科卒業
- 1985年 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修了、工学博士
- 1986年 東京大学工学部建築学科専任講師
- 1990年 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻助教授
- 2006年 同教授。その間、ローマ大学、トレント大学、南京大学、大連理工大学、モントリオール大学、ラフバラ大学で客員教授を歴任。日本学術会議連携会員
- 2005年 日本建築学会賞（論文）
- 2008年 都市住宅学会賞（著作）
- 2015年 日本建築学会著作賞・都市住宅学会賞（著作）を受賞



Wedding



Restaurants

お客様の感動が  
集まる場所でありたい



ホテル **メルパルク** NAGANO  
長野市鶴賀高畑752-8  
TEL:026-225-7800











Banquet



Stay

## ■見学コースメニュー

コース名	<b>[A] 戸隠パワースポット巡り 温故知新と新蕎麦で舌鼓</b>	★見どころ／有名女優のTVCMでパワースポットとして一躍有名となった、戸隠神社奥社の杉並木の参道を散策し、古の時代に思いをめぐらせ、江戸時代創建といわれる戸隠中社で参拝し、やはり同時代創建の宿坊にて新蕎麦膳を堪能していただきます。昼食後は自由時間を取っておりますので、近くで新蕎麦の食べ比べや買い物を楽しんで下さい。最後に完成間直の県営浅川ダムから、現在の長野市街地の様子を俯瞰するコースとなっています。
駐車場及び受付場所	メルパルク長野	
受付時間	8:45～ 出発9:30	
参加費	3,000円(昼食込み)	
オプション	—	
定員	40名	
移動手段	受付場所からバスで移動	
☆コース概要	メルパルク長野～戸隠奥社～戸隠中社～蕎麦宿「極意」(昼食)～戸隠中社近隣自由行動～県営浅川ダム現場～メルパルク長野	
☆昼食／蕎麦宿「極意」(登録有形文化財)	江戸時代後期創建の宿坊で、入母屋茅葺屋根の大広間にて、全員で新蕎麦膳を召し上がっていただきます。	

コース名	<b>[B] 長野市美術館とかるかや山西光寺絵解き縁起</b>	★見どころ〈長野市美術館〉2016年5月開館に向けての最後の調整に入っている段階の建物で、建物説明を聞いた後、班に分かれて見学します。長野市美術館は世界で活躍する建築家の槇(まき)文彦氏が設計を手がける複合施設です。1つの大ホールと2つの小ホール、そしてギャラリー、リハーサル室、演劇・音楽・バンド練習室などを兼ね備えた、長野市の文化芸術拠点となります。〈かるかや山西光寺〉仏都長野らしく絵解きの寺で有名な山西光寺へ参拝の後、本堂にて絵解き縁起を拝観します。絵解きとは、説教・唱導を目的とする宗教者による絵画を用いた文芸・芸能です。そのルーツはインドにあるとされ、中国、朝鮮半島から日本に伝わりました。口演時間30分(「刈萱道心石堂丸御親子御絵伝」「十王巡り」を予定)
駐車場及び受付場所	メルパルク長野	
受付時間	8:45～ 出発9:30	
参加費	3,000円(昼食込み)	
オプション	—	
定員	70名	
移動手段	徒歩	
☆コース概要	メルパルク長野～長野市美術館見学(建物説明及び見学)～市内昭和通り散策～JALシティ長野(昼食)～中央通り散策～かるかや山西光寺(絵解き拝観)～長野駅大庇見学(建物説明及び見学)～長野駅見学～メルパルク長野	
☆昼食／JALシティ長野	16階の360°パノラマのスカイバンケットホールにて長野市内一望の見下ろしの景色を楽しみながらホテルのお料理をいただきます。	

コース名	<b>[C] 南長野総合球技場と北アルプス・おやき作り体験</b>	★見どころ／「風土と建築を考える」今年オープンした南長野運動公園総合球技場を見学。その後、雄大な北アルプスの峰々を一望できる小川村の地を感じ、江戸中期(県宝高山寺三重塔)・大正期(旧長野県知事公舎)の建築を学び、郷土食「おやき」を通して永きにわたり受け継がれてきた食文化を学ぶコース。
駐車場及び受付場所	メルパルク長野	
受付時間	8:45～ 出発9:30	
参加費	3,000円	
オプション	—	
定員	30名	
移動手段	受付場所からバスで移動	
☆コース概要	メルパルク長野～「南長野運動公園総合球技場」～「小川の庄」(昼食)～小川村「アルプス展望広場」～「高山寺三重塔」～「旧長野県知事公舎」～メルパルク長野	
☆昼食／小川の庄 縄文時代の竪穴式住居風、縄文おやき作りを体験しながら、いろいろの焙烙(ほうろく)の上でおやきを焼く店。香ばしい香りのおやきと手打ちそば定食を味わいます。		

コース名	<b>[D] 善光寺界限 ～過去現在未来～</b>
駐車場及び受付場所	メルパルク長野
受付時間	8:45～ 出発9:30
参加費	3,000円(昼食込み)
オプション	—
定員	80名
移動手段	電車及び徒歩
<b>☆コース概要</b> ／メルパルク長野出発(徒歩移動)～長野電鉄長野駅(電車移動)～善光寺下駅～東参道見学(以降徒歩移動)～善光寺境内～経蔵・山門入場見学～昼食(淵之坊)～リノベーション事例見学～メルパルク長野	
<b>☆昼食</b> ／善光寺宿坊「淵之坊」にて精進料理をお召し上がりいただけます。	



**★見どころ**／「信都・長野市」の象徴 善光寺さんとそのお膝元を堪能するコースです。  
 [東参道] 俳人小林一茶が逗留した建物(現在は書店)など、北国街道の面影が所々に残る東参道を解説付きで歩きます。  
 [善光寺] 国宝・善光寺本堂を参拝後境内を見学。  
 <経蔵> 1759年の建立以来ほぼ初めてとなる改修工事中です。今回は特別に見学の許可をいただきました。国の重要文化財です。  
 ■経蔵はこのコースの参加者のみ見学可能となります。  
 <山門> 1750年に建立された国の重要文化財です。建築様式は五間三戸二階二重門、屋根は入母屋造りの翫葺です。  
 [リノベーション] 地方都市の中心市街地でありがちな空き物件を改修・改装して新たな息吹を吹き込んだ試みが行われています。各班に分かれ、それぞれ違う物件の見学を行います。  
 <酒商三三博物館> 酒屋さんの蔵を博物館として公開中  
 <風の公園> こどもも楽しめるオープンアトリエ  
 <KANEMATSU> 倉庫を改修してカフェ、事務所などに転用  
 <東町ベース> 倉庫を改修してカフェ、アトリエなどに転用  
 ■リノベーション物件は見学先が変更になる可能性があります。



コース名	<b>[E] 須坂豪商の館と 蔵の町並み散策</b>
駐車場及び受付場所	メルパルク長野
受付時間	8:45～ 出発9:30
参加費	3,000円(昼食込み)
オプション	—
定員	40名
移動手段	受付場所からバスで移動
<b>☆コース概要</b> ／メルパルク長野～穀町・寺道～田中本家博物館～芝宮参道～傘鉾会館～須坂教会～まゆぐら～クラシック美術館～石碑(東山魁夷)～観光交流センター～メルパルク長野	
<b>☆昼食</b> ／田中本家博物館 龍潜館内の庭園を眺めながら「田本のおごっつお」を味わっていただけます。	

**★見どころ**／穀町の「須坂の小京都」とも呼ばれる5つの寺が並び寺道には、太鼓堂や特有の「ぼたもち石積み」が観られます。  
 豪商の館「田中本家博物館」では土蔵に残されていた、江戸～昭和までの田中家の生活に使用されていた品々が展示されています。  
 江戸時代須坂藩主の陣屋町として、また大笹街道の追分の地として数々の商取引が行われ、その後明治から昭和初期にかけて近代製糸業によって繁栄し、今も豪壮な土蔵造りの旧製糸家建物や繁盛した大壁造りの商屋などの町並みが残されている「銀座通り」では、蔵を生かした商店、博物館、美術館など当時をしのぶことができます。  
 高低差4.5m、移動距離180mにわたり曳家された3階建ての蔵、東山魁夷の石碑、蔵の町並みの中には珍しい昭和初期の洋風建築も観られます。



コース名	<b>[F] 栗と北斎のまち 小布施の文化に触れる</b>
駐車場及び受付場所	メルパルク長野
受付時間	8:45～ 出発9:30
参加費	3,000円(昼食込み)
オプション	—
定員	40名
移動手段	受付場所からバスで移動
<b>☆コース概要</b> ／メルパルク長野～小布施町立図書館「まちとしょテラス」～かねいちくつろぎサロン及び奥座敷～かてんばば小布施第2修景事業～栗の小径～北斎亭(昼食)～小布施散策(自由行動・北斎館入場券付)～メルパルク長野	
<b>☆昼食</b> ／桜井甘精堂 北斎亭 北斎館向かい、栗おこわや甘味が味わえる栗菓子の店。一茶御膳(栗おこわ・そば付)を味わいます。	

**★見どころ**／「死ぬまでに行きたい世界の図書館15」に選ばれた古谷誠章設計の「まちとしょテラス」、小布施町の修景事業を散策し、今春リニューアルオープンした「北斎館」を見学します。自由時間が概ね1時間あり、付近の散策や栗菓子等のお買いもの、日本酒・ワインの試飲を楽しめます。ゆったりとした時間を過ごしていただき、北斎が愛したまち「小布施」の文化と町並み修景を堪能していただけます。



コース名	<b>[G] 善光寺、街並みから学ぶこと</b>	<p>★見どころ／本年4月5日より5月31日まで御開帳が盛大に開催された善光寺は、古くから参拝者を迎え、約1400年の歴史があります。善光寺と門前町は信仰の歴史と共に多くの先人の祈りによって築かれてきた文化遺産です。この地域全体が持つ文化的価値を発見する場の機会とします。フィールドワークにて善光寺を長年、研究されている元長野工業高等学校講師の相原文哉氏より、現地講義をいただき、善光寺の過去を知り、ワークショップにて善光寺の世界遺産登録をすすめる会の松橋寿明氏より善光寺の今、未来を講義いただきます。建築士である我々が、今後、建物、街並み、文化に対してどのように向き合っていけばよいか親睦を兼ねてテーブルディスカッションを行います。</p> <p>また、当日は、本年度最後のびんずる市も開催されています。合わせて楽しめればと考えています。</p>
駐車場及び受付場所	メルパルク長野	
受付時間	8:45～ 出発9:30	
参加費	3,000円(昼食込み)	
オプション	—	
定員	40名	
移動手段	受付場所からバスで移動	
☆コース概要	メルパルク長野～善光寺境内 現地講義～門前茶寮彌生座～びんずる市散策～メルパルク長野～ワークショップ	
☆昼食	大本願近くの門前茶寮彌生座、畳問屋をリノベーションした建物でせいろ蒸しを味わいます。 ※会場については変更の可能性があります。	



写真提供：善光寺